

MITSUBA

VITE-GUARD DIAL LEVER LOCK

バイスガード・ダイヤルレバーロック

品番:BS-004

取扱説明書

株式会社 **ミツバサンコーワ**

〒175-0094 東京都板橋区成増3-3-4
http://www.mskw.co.jp/

商品に関するお問い合わせ窓口
株式会社ミツバサンコーワ
カスタマーサポートセンター
〒379-2312
群馬県みどり市笠懸町久宮289-3
☎ 0277-30-5802

N-002-060-A

このたびは、ミツバ バイスガード「ダイヤルレバーロック」をお買い上げ頂きましてありがとうございます。この取扱説明書は、商品の正しい使い方、使用上の注意について記載しております。本書を最後まで必ずお読み頂き、商品を正しくお使いください。また、本書が必要になったときすぐに利用出来るように大切に保管してください。

1 注意事項

ここでは、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

警告 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定されることを意味します。

- 本品を装着したまま絶対に走行しないでください。装着したまま走行した場合、重大な事故の原因となります。
- 走行時、本品をハンドルやミラー等にぶらさげないでください。
- ハンドルをとられて転倒する恐れがあります。また、走行中に落下させると重大な事故の原因となります。確実に収納してから走行してください。

注意 取り扱いを誤った場合、傷害を負う危険性が想定されることを意味します。また、物的損害が発生する恐れがあることを意味します。

- 本品は、ツーリングなど外出時の一時的な使用を想定しています。
- ご使用頂く前に、油圧ブレーキシステムのゴム部品などに劣化がないか、マスターシリンダーやピストンなどに固着がないかなどをご確認頂き、走行前には必ずブレーキ機能が正常に動作することを確認してください。
- 本品の使用によって生じた車両の故障や損害については、直接的・間接的問わず、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本品は車両のグリップとブレーキレバーをロックし、盗難やいたずら等を抑止するものであり、完全に防止するものではありません。本品を装着した車両が万一盗難やいたずら等の被害に遭われても、本品の正常、異常にかかわらず、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本品をワイヤー式ブレーキ車には使用しないでください。ブレーキワイヤーが伸びる恐れがあります。
- 右記の適合条件に適合する車両にお使いください。適合しない車両に無理に装着しないでください。本品及び車両の故障の原因となります。
- 本品の分解、改造は絶対におこなわないでください。また、本品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 本品の不具合については、当社製造上の欠陥を除き責任を負いかねますので、取り扱いに十分ご注意ください。

《保証規定》

本品の保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

※保証をお受けになる場合には、ご購入時のレシートが必要となります。大切に保管しておいてください。

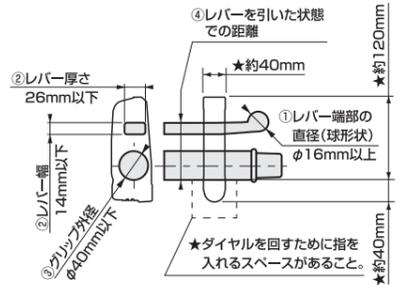
お買い上げ頂きました本品は、弊社の厳しい品質管理のもとで製造されたものです。万一、製造上の欠陥がありました場合には、本規定に従って無償で修理・交換させていただきます。

- 故障とお考えの前に、お買い上げの販売店様または弊社技術サービスまでご相談ください。
- 調査をご依頼される際は、ご購入時のレシートを商品に添えて、お買い上げの販売店様へご依頼ください。
- 調査をご依頼される際の送料は、お客様のご負担となりますので、あらかじめご了承ください。
- 弊社では、商品の調査時の代品等の貸し出しは一切おこなっておりません。また、調査時に発生した工賃等の諸費用はお客様のご負担となりますので、あらかじめご了承ください。
- 次に該当する場合は、保証期間内であっても保証の対象となりませんので、ご注意ください。
 - ・本紙に記載されている諸事項が守られなかったために不具合が発生した場合。
 - ・本品を分解・改造した形跡が認められた場合。(本品のシール類を剥がした場合も含む)
 - ・お客様または第三者の故意・過失による故障と認められた場合。
 - ・地震・台風・水害などの天災ならびに火災・事故・その他紛争等による損傷が認められた場合。
 - ・ご購入時のレシートが無い場合。

2 適合条件

下記の条件に適合する車両にご使用頂けます。

- 油圧式ブレーキの車両。
- 下図の装着範囲内でレバー&グリップが以下の条件を満足する車両。
 - ①レバー端部が直径16mm以上の球形状
 - ②レバーの形状がほぼストレートで幅14mm以下、厚さ26mm以下
 - ③グリップの外径が40mm以下
 - ④レバーを引いた状態でのグリップとの距離
 - グリップ外径が35mm以下の場合：58~88mm
 - グリップ外径が35~40mmの場合：63~93mm
- レバー&グリップ周辺に、右図の★印のスペースが確保出来る車両。
 - ※ハンドルを左右にロックするまで切った状態で確認してください。



3 各部の名称・サイズ

商品重量：約240g

出荷時の暗証番号は「000」に設定されています。

暗証番号合せ位置

55mm

30mm

143mm

トップパネル

ダイヤルユニット

トップカバー

本体

アンダーカバー

セットダイヤル

グリップスベーター

レバーホルダー

M4×8なべ小ネジ

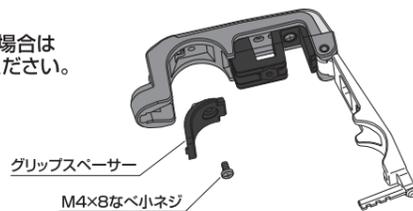
リング (P-4規格リング)

上記2ヶ所のM4×8なべ小ネジは、グリップスベーターやレバーホルダーを取り外した状態では絶対に本体に取り付けしないでください。また、付属のネジ(8mm)より長いネジを絶対に使用しないでください。トップパネルを押し上げ、故障の原因となります。

4 ご使用前の準備

グリップ外径に合せた調整方法

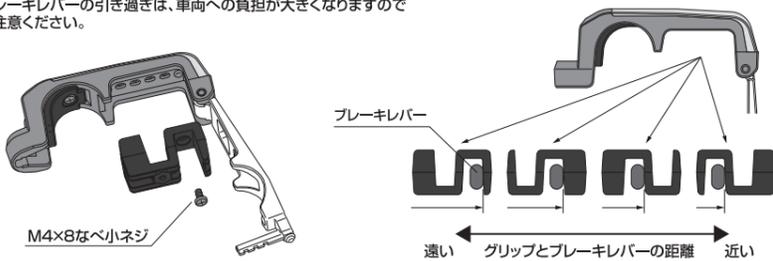
- 車両のグリップ外径がφ35mmを超える場合はグリップスベーターを取り外してご使用ください。
- ※取り外した部品は大切に保管しておいてください。



グリップスベーターを取り外した状態でM4×8なべ小ネジを本体に取り付けしないでください。また、付属のネジ(8mm)より長いネジを絶対に使用しないでください。トップパネルを押し上げ、故障の原因となります。

ブレーキレバー固定位置の調整方法

- レバーホルダーの取付方向を変えることでブレーキレバーの固定位置を4段階で調節出来ます。
- ※ブレーキレバーの引き過ぎは、車両への負担が大きくなりますのでご注意ください。

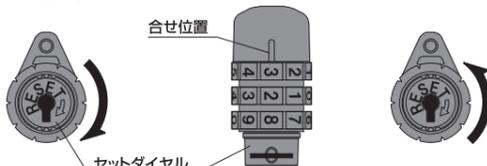


レバーホルダーを取り外した状態でM4×8なべ小ネジを本体に取り付けしないでください。また、付属のネジ(8mm)より長いネジを絶対に使用しないでください。トップパネルを押し上げ、故障の原因となります。

ダイヤル暗証番号のセット方法

- ダイヤルの暗証番号は任意の番号に変更することが出来ます。
- ※出荷時の暗証番号は「000」に設定されています。

- ①変更前の暗証番号に合せた状態でセットダイヤルを矢印の方向(時計回り)に止まるまで回してください。
- ②合せ位置に、変更したい暗証番号を合わせてください。
- ③セットダイヤルを矢印の方向(反時計回り)に止まるまで回してください。
- ④車両でご使用頂く前に、必ず変更した暗証番号で施錠・開錠出来ることを確認してください。

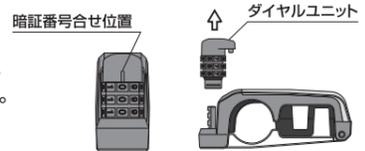


※変更した暗証番号を忘れないようご注意ください。控えておくことをお勧めします。

5 使用方法

施錠方法

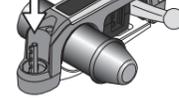
- ①ダイヤルを暗証番号に合わせて、本体からダイヤルユニットを引き抜いてください。



- ②アンダーカバーを開き、ブレーキレバーを引いた状態で本体をグリップとブレーキレバーに被せてください。



- ③アンダーカバーを閉じて、ダイヤルユニットを本体に挿入してください。

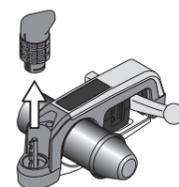


- ④ダイヤルを回して施錠してください。
- ※3折ともダイヤルを回して施錠してください。



開錠方法

- ①ダイヤルを暗証番号に合わせて、本体からダイヤルユニットを引き抜いてください。



- ②アンダーカバーを開き、本体を取り外してください。
- ※アンダーカバーが勢いよく開く可能性があります。車両を傷つけないよう注意して開けてください。



- ③アンダーカバーを閉じて、ダイヤルユニットを本体に挿入し、ダイヤルを回してください。
- ※持ち運びや保管の際は、必ず施錠状態にしておいてください。ダイヤルユニットが脱落し、故障や紛失の原因となります。

